

# 福島県(避難区域を除く)における災害廃棄物等の処理進捗状況

H26.12.26 環境省

## (1) 災害廃棄物について(平成26年11月末現在)

- 福島県(内陸部を含む)全体で、39市町村のうち、32市町村で災害廃棄物の処理完了(推計量の92%を完了)。
- 沿岸5市町で、災害廃棄物の処理が約144万トン、87%完了。うち、これまでに処理を実施した災害廃棄物の再生処理量は、約116万トンで、その割合は81%。
- 新地町の災害廃棄物の処理が12月3日に完了。
- 沿岸5市町では、相馬市及びいわき市で、災害廃棄物の仮置場への搬入が完了。



H24.2.19撮影



H26.11.21撮影

仮置場の解消事例(福島県いわき市)

## (2) 津波堆積物について(平成26年11月末現在)

- 沿岸5市町で、津波堆積物の処理が約113万トン、81%完了。うち、津波堆積物の再生処理量は、約106万トンで、その割合は94%。
- 新地町では処理が完了。
- 相馬市、広野町及びいわき市で、津波堆積物の仮置場への搬入が完了。

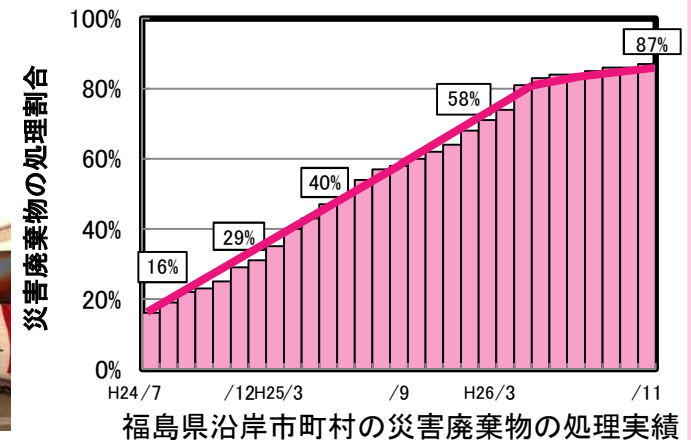
## (3) 国の代行処理について

災害廃棄物処理特別措置法に基づき、4市町から災害廃棄物(可燃物)の代行処理の要請を受け、国が処理を実施中。

- 新地町:平成26年3月に仮設焼却炉(相馬市に設置)における可燃物の処理を完了。
- 相馬市:平成26年11月に仮設焼却炉(相馬市に設置)における可燃物の処理を完了。
- 広野町:仮設減容化処理施設の建設工事中。平成27年6月から処理開始予定。一般廃棄物処理施設設置について福島県相双地方振興局より許可(9月17日)。
- 南相馬市:平成26年11月18日に、仮設減容化施設の代行処理業務を公告。



相馬市代行炉火納式(平成26年12月11日)



( )内は前月の数値 平成26年11月末現在

	災害廃棄物等推計量(万トン)	災害廃棄物			津波堆積物			仮置場設置数
		推計量(万トン)	処理		推計量(万トン)	処理		
			量(万トン)	割合(%)		量(万トン)	割合(%)	
沿岸5市町	305	166	144 (143)	87 (86)	139	113 (102)	81 (76)	16 (17)
福島県全体	411	272	250 (249)	92 (91)	(沿岸5市町のみ)			18 (19)

## 沿岸市町毎の災害廃棄物等の処理状況

市町名	災害廃棄物等推計量 (千t)	災害廃棄物										津波堆積物							
		推計量 (千t)	仮置場への搬入		処理								推計量 (千t)	仮置場への搬入		処理			
			量 (千t)	割合 (%)	仮置場設置数	処理量 <sup>注1)</sup> (千t)	再生処理量 <sup>注2)</sup> (千トン)	焼却(燃料利用) (千トン)	焼却処理量 (千トン)	埋立処理量 (千トン)	割合 (%)	量 (千t)		割合 (%)	処理量 <sup>注1)</sup> (千t)	再生処理量 <sup>注2)</sup> (千トン)	埋立処理量 (千トン)	割合 (%)	
新地町	150	126	126	100	1	125	106	1	18	0	99.7	24	24	100	24	24	0	100	
相馬市	809	287	287	100	2	276	206	0	68	2	96.1	522	522	100	376	376	0	72.0	
南相馬市(避難区域を除く) <sup>注3)</sup>	1,113	507	383	75.5	6	326	304	0	1	20	64.2	606	519	82.0	507	507	0	83.7	
広野町 <sup>注3)</sup>	60	55	53	96.5	1	31	30	0	1	0	55.4	5	5	100	1	1	0	13.5	
いわき市	918	681	681	100	6	679	517	0	17	145	99.7	237	237	100	219	153	66	92.5	
5市町計	3,051	1,657	1,530	92.4	16	1,437	1,163	1	105	168	86.7	1,394	1,307	92.2	1,127	1,061	66	80.8	

注1) 処理量: 破碎・選別等により有価売却、焼却、埋立処分等により処理(再生利用するために処理されて資材として保管しているものを含む)された量。

注2) 再生処理量: チップ化した木くず、リサイクルした金属くずやコンクリートくず等の量を再生資材化の段階で計上。

注3) 広野町と南相馬市については、選別後の可燃物について、国が代行処理することとなり、現在仮設処理施設の設置に向けて準備中であり、処理施設での処理が開始するまで未処理。

平成26年11月末現在

	災害廃棄物			津波堆積物		
	家屋解体	仮置場搬入	処理	仮置場搬入	処理	再生利用先の調整等
新地町	完了	完了	・完了(残っていた廃石膏ボードの処理が12月3日に完了)	完了	完了	防災緑地で使用済。
相馬市	完了	完了	・不燃物: 破碎・選別処理中 ・可燃物: 11月末に処理完了	完了	選別処理中	県の防災林造成事業、事業用地造成事業での使用に向けて調整中。
南相馬市(避難区域を除く)	2,037件のうち、1,722件の解体を完了	継続中	・不燃物: 破碎・選別処理中(市で選別機の増加に向けて調整中) ・選別された可燃物: 国で設置する仮設焼却炉で処理予定(平成28年処理開始に向けて準備中)	継続中	選別処理中	市の海岸防災林造成事業で使用予定。
広野町	残り20件	継続中	・不燃物: 破碎・選別処理中 ・可燃物: 国の代行による仮設減容化処理施設で処理予定。施設は建設工事中	完了	選別処理中	県の防災緑地での使用に向けて調整中。再生瓦ガレキの一部を除染廃棄物置場整地で使用
いわき市	完了	完了	・廃石膏ボード等の処理を実施中	完了	選別処理中	県の防災緑地整備事業で使用予定